東部ひろばから

ゆったり文化に親しむ

東部地区「文化祭」10月16日～18日

●新しい交流試みる

10月17日（土）を中心に3日間、住民の文化活動の活発化と交流・親睦を図るため、**「文化祭」**が開催されました。

内容は、新しい生活様式に伴う「文化祭」を模索して取組みました。作品展示会を主に、催物は従来の豚汁や餅の振舞、健康チェック・茶話会・子供広場の実施を控え、代わりに演芸会・映画会・カラオケ音楽会を開催しました。また、1日集中開催を変則3日間の分散開催といたしました。

参加・運営した増田尚久さん（餌差町）は、「習字や模型の造作等の展示は勿論、各種催物も盛り沢山で楽しかった」と話していました。

▶激安市（野菜・卵・ティッシュ・パン）

◀演芸会

▶映画会（子供向けアニメ・美しい暦）

▶カラオケ（12名の歌自慢）　ミニ音楽会（三味線と二胡）▼

癒されました

三人の演芸会

文化祭の一環として演芸会が開催されました。三人による**「尺八」・「草笛」・「切り絵」**が披露され、その芸に会場は感動に包まれました。

初谷 澄夫氏（尺八）

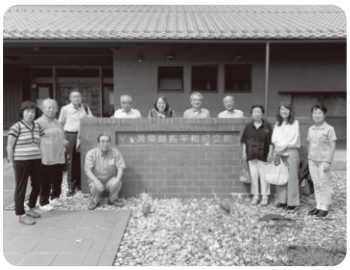
中信三曲協会会員、琴古流尺八師範。各地の福祉ひろばや公民館、介護施設等に出向き、演奏を披露し、心を癒しています。

上條 恒嗣氏（草笛）

信州野鳥の会前会長、アルプス草笛の会のリーダー等。第三地区の公民館長会会長や館報編集委員として地域に貢献もしています。

浅香 吉司氏（切り絵）

切り絵や装飾、造形の名人。その作品や技量を各地の文化祭や結婚披露宴、忘年会等で披露し、皆を楽しませています。



満蒙開拓平和記念館にて記念撮影

満蒙開拓平和記念館へ行き人権について学ぶ「東部地区人権啓発推進協議会視察研修」が、9月18日（金）に12名の参加をいただき開催されました。

人権と福祉を学ぶ
バス視察研修

長野県赤十字歴史資料館へ行き福祉やボランティアについて学ぶ「東部ボランティア部視察研修」が、10月2日（金）に15名の参加をいただき開催されました。

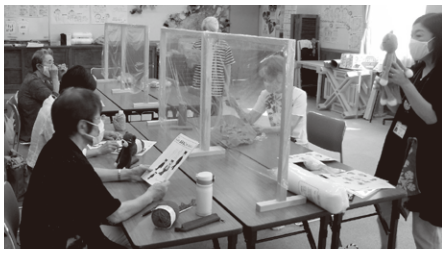
長野県赤十字歴史資料館にて記念撮影

手芸講座
私だけのオリジナル ほくそ笑みました

東部地区福祉ひろばでは、おうちで過ごす時間を活用できるよう、自宅でも気軽に作れる手芸品を制作する講座を3回開催しました。

第1回目は、9月2日（水）に、ふわふわの毛糸で仕上げる「あみねこ（猫のぬいぐるみ）」作りを10名の参加をいただき開催しました。第2回目は、9月10日（木）に、「ベネチアンガラス」を使ったネックレスやピアス作りを7名の参加をいただき開催しました。第3回目は、9月30日（水）に、風呂敷等で作る「エコバッグ」作りを9名の参加をいただき開催しました。この講座で制作した作品は、文化祭で展示され大変好評をいただきました。

「あみねこ」作りに参加した小原美苗さん（東町2）は、「見ているだけで可愛いし、カバンに乗せるなど、いろいろな格好をさせたい。」と、自身で制作した愛くるしい猫のぬいぐるみを大変喜んでいました。



あみねこ講座

ベネチアンガラス講座

エコバッグ講座

お知らせ

●東部複合施設の防災訓練が、10月26日（月）に40名の参加をいただき開催されました。

初期消火訓練をする参加者

我がまち自慢

マレットゴフが健康の源
体操と散歩を毎朝継続

東町1丁目町会
丸山 和由さん

昭和5年生まれ、今年で卒寿（90歳）を迎えた丸山和由さんをご紹介します。

●仕事

穂高神田町の繁木屋畳店に生まれ、戦後現在の地に奥様と共に居住され、丸山畳店を営まれて66年。戦後の復興時代の住宅需要や季節の衣替え、お祭り等人寄せのある時は畳替えをするなど、私たちの日々の生活に密着した仕事をされてきました。

●趣味

現役の頃から春は「山菜採り」、夏秋は「蜂飼い」や「すがれ追い」と自然相手を趣味として半世紀となります。

また、松本市はマレットゴルフ発祥の地とも称されますが、早くよりアルプス公園マレットゴルフクラブに所属。プレーする以外にも、自然を生かしたコース作りに参画するなど、マレットゴルフに深く関わってこられました。

「すがれ追い」とは…

森林内にあらかじめ餌を仕掛けておき、おびき寄せられた蜂に目印となる真綿をつけた小さな餌を持ち帰らせ、地中に埋まった巣を探す伝統的な捕獲方法。

●現在の楽しみ

「朝の5時に起きて体操を15分、その後20分位散歩をし、家の前の空き地で1時間ボールを打ちます。

以前は毎日アルプス公園に出かけていましたが、3年ほど前に運転免許証を返納したため、今は週に2度ほどになりました。6人の孫、10人のひ孫がかわいいです。」と話されていました。

これから冬の季節を迎えますが、いつまでもお元気に奥様とお過ごしください。

夫婦仲睦まじい様子の丸山さん（2009.4.16撮影）